

世界遺産の最新事情（湘現会資料）

2017年12月10日

小高俊明

世界遺産とは

人類と地球にとってかけがえのない遺産を、民族や国境を超えた協力で保護・維持して後世に残すこと。 **真正性。 不動産。**

国連のユネスコ（UNESCO）の世界遺産委員会が運営する（1972年創設・日本1992年）。 193ヶ国が締約。

毎年一回開催される世界遺産委員会（21か国）で「世界遺産リストに登録の可否」を審議し、決定する。

●世界遺産登録上の問題： *商業主義 *人為的劣化 *政治の影響（パレスチナ、従軍慰安婦・・・）

世界遺産登録状況（2017年12月現在）

登録件数 1073件（文化遺産：832件 自然遺産：206件 複合遺産：35件）

***危機遺産**：自然災害、風化、戦争・紛争、開発行為、密猟、環境破壊などに因り危機に瀕した世界遺産を危機遺産として登録し、国際的協力、援助で保護をする。 登録抹消もあり得る。

●負の世界遺産：人類の愚行や悪の所業の証として後世に伝え、全人類への警告とする（アウシュヴィッツ、広島原爆ドームなど）

●**国別登録件数**：①伊53 ②中52 ③西46 ④仏43 ⑤独42 ⑥印36 ⑦墨34 ⑧英31 ⑨露28 ⑩米23～⑫日21

ユネスコの遺産三大事業

1. 世界遺産

2. 世界無形文化遺産

芸能、伝承、社会的習慣、儀式、祭礼、伝統工芸技術などの無形の文化を人類共通の宝物として保護する。

*歌舞伎、和紙、和食、フランス料理・・・

3. 世界記憶（記録）遺産

人類が記憶して後世に伝える価値があるオリジナルの書物や記録をデジタル化して保存、公開する。

*ベートーベン第9交響曲の自筆楽譜、マルクス資本論初版本、鳥獣戯画・・・

2017年度 日本の世界遺産と暫定リスト物件 (湘現会用) 2017年12月 小高

	暫定リスト	登録
1. 法隆寺地域の仏教建造物群 (奈良) C	1992	1993
2. 姫路城 (兵庫) C	1992	1993
3. 屋久島 (鹿児島) N	1992	1993
4. 白神山地 (青森、秋田) N	1992	1993
5. 古都京都の文化財 (京都、滋賀) C	1992	1994
6. 白川郷・五箇山の合掌造り集落 (岐阜・富山) C	1992	1995
7. 原爆ドーム (広島) C	1995	1996
8. 厳島神社 (広島) C	1992	1996
9. 古都奈良の文化財 (奈良) C	1992	1998
10. 日光の社寺 (栃木) C	1992	1999
11. 琉球王国のグスク及び関連遺産群 (沖縄) C	1992	2000
12. 紀伊山地の霊場と参詣道 (三重、奈良、和歌山) C	2001	2004
13. 知床 (北海道) N	2004	2005
14. 石見銀山とその文化的景観 (島根) C	2001	2007
15. 小笠原諸島 (東京) N	2001	2011
16. 平泉—仏国土 (浄土) を表す建築・庭園 及び考古学的遺跡群 (岩手) C	2007	2011
17. 富士山—信仰の対象と芸術の源泉 (静岡、山梨) C	2007	2013
18. 富岡製糸場と絹産業遺産群 (群馬) C	2007	2014
19. 明治日本の産業革命遺産：製鉄・製鋼・造船・石炭 C (山口・福岡・佐賀・熊本・長崎・鹿児島・静岡・岩手)	2009	2015
20. ル・コルビジエの建築物群・国立西洋美術館 (東京) C	2009	2016
21. 宗像・沖ノ島と関連遺産群 (福岡) C ・・・文化遺産 N ・・・自然遺産	C 2009	2017

① 古都鎌倉の寺社⇒⇒⇒武家の古都鎌倉 C	1992
② 彦根城 C	1992
③ 飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群 C	2007
④ *長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 C	2007
⑤ 北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群 C	2009
⑥ 金を中心とする佐渡鉱山の遺産群 C	2010
⑦ 百舌鳥・古市古墳群 C	2010
⑧ 平泉—仏国土 (浄土)・・・(拡張申請) C	2010
⑨ *奄美大島、徳之島、沖縄北部及び西表島 N	2015

A. 礼拝する仏の序列

如来（悟りを開いた）：釈迦、毘盧遮那、大日、阿弥陀、薬師、五智～

菩薩（仏陀を目指す）：観世音（聖、千手、十一面、文殊、如意輪～）、地藏、弥勒、普賢

明王（外道者の取締り）：閻魔大王、不動明王、愛染明王、金剛夜叉～

天（仏陀の守護神）：帝釈天、吉祥天、大黒天、韋駄天～。 ●高僧、羅漢

B. 日本伝統仏教十三宗（75,000寺院・160宗派）。 仏教徒：8470万人

1. 南都六宗（国家鎮護・学問宗教）・・・・・・・・・・南無釈迦牟尼仏

①法相（行基） ②華嚴 ③律（鑑真）（*三論 *成実 *俱舎）

2. 平安仏教（山岳密教・脱政治） ●往生要集（源信）

④天台宗（最澄：伝教大師）・・・日本仏教源流。南無妙法蓮華経／南無阿弥陀仏

⑤真言宗（空海：弘法大師）・・・密教。南無大師遍照金剛（大日如来）

3. 鎌倉仏教（武家、大衆仏教）

⑦浄土宗（法然）・・・南無阿弥陀仏（極楽浄土の阿弥陀仏、補陀落浄土の観音菩薩）

⑧浄土真宗（親鸞、蓮如）⑥融通念仏宗（良忍）⑫時宗（一遍）*一向宗（一向）

●念仏を続けて煩惱を吹き消す浄土信仰（四苦、輪廻からの解脱）

⑪日蓮宗（日蓮）・・・・・・・・・・南無妙法蓮華経（現世）

●禅宗（達磨座禅：不立文字）・南無釈迦牟尼仏。言葉でなく感覚・身体体験で伝承

⑨臨済宗（栄西、白隠：公案禅・禅問答）⑩曹洞宗・（道元：黙照／面壁禅・只管打坐・）

⑬黄檗宗（隠元：念仏禅・一切経・黄檗文化）

C. 寺檀制度・・・江戸幕府の「寺の軍事力統制」と「キリスト教禁制」

*民衆はいずれかの寺に所属（寺請け制度・檀家DANA）。本・末寺ネットワーク
寺院・・・戸籍管理（宗門人別改帖、過去帳）（土農工商、無宿人・非人）

民衆・・・寺院維持の費用負担。御布施（来世で報われる）。村八分

*経営（生活）保障された寺院は民衆と密着し法事・葬式仏教となる。

読経・法話・座禅・戒名・葬儀・墓地管理・年忌法要などのルール化。

政府の戸籍制度制定。現代は都市化、少子化、核家族化で寺院の経営維持が問題化。

D. 即身成仏・・・真言・陀羅尼の呪文と瞑想で仏の境地。超過酷な山岳修行。千日回峰行。

E. 即身仏・・・●僧が自身の命と引き換えに、衆生の苦しみを解くことを念じる行為。

木喰修行～土中入定～ミイラ化（断食、読経、瞑想、鈴鳴⇒入滅）。

●補陀落渡海（南海補陀落浄土へ死出の旅）

F. 仏教文化・・・日本古来の神道と融合。朝鮮・中国渡来の儒教・道教からの影響。

仏教伝来後の日本独自の文化に進化：法要、彼岸、禅、侘び寂び、～道、和、
儀礼、芸術（建築、仏像、絵画、詩歌）、禁殺生・・・。

アシヲアラウ (足を洗う)・・・自堕落な環境からまともな人生に戻る、

聖なる寺に上がる時、世俗で汚れた手足を洗い、清めてから仏殿に入る。

アミダカブリ (阿弥陀被り)・・・帽子を頭の後ろ側に被る。阿弥陀仏像の舟形光拝。

アミダクジ (阿弥陀籤)・・・阿弥陀仏の線状光背。

イタダキマス (頂きます)・・・「命ある食材を私の命に代えて食べさせていただきます」

インドウヲワタス (引導を渡す)・・・最終的な宣告。導師が、亡霊に冥界から浄土へ導く儀式
(迷いを吹き消して仏性の喚起)。 読経、 禅宗：喝(大声で叫ぶ)！！

ウチョウテン (有頂天)・・・最高に得意の心境、気分。

三界(慾、色、無色、天)。 輪廻六道(地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天)の頂点。

オシャカニナッタ (お釈迦になった)・・・失敗に終わった。 期待通りにならなかった。

阿弥陀仏を作るつもりが釈迦仏を作ってしまった。 4月8日(火が強かった)。

ガッシュョウ (合掌)・・・両手を合わせ、相対する方に深い尊敬の念を表す。お願い事をする。

右手(仏、智慧、清浄)、左手(衆生)を一体にして南無を唱える。

シャキョウ (写経)・・・経典を筆写し読経、布教用に供した(信仰の深化)。

ジョウブツ (成仏)・・・仏になる(死)。 死んで極楽浄土へ行く。

煩惱を絶って輪廻の苦から解放される境地～～解脱・涅槃

ソトバ (STUPA卒塔婆)・・・仏塔(仏舍利・遺品)・三／五重塔、宝篋印塔、五輪塔
石塔婆(板碑)・板塔婆。 五：地 水 火 風 空(万物構成要素)

ダイゴミ (醍醐味)・・・最高の気分・旨味。本当の良さ。醍醐：衆生を救う妙薬・妙法
牛・山羊乳を精製する最後の第5段階(発酵)にできる最高の味。チーズ？

ダイナシ (台無し)・・・立派な仏像をつくっても、立派な台座がなければ映えない。

ダンマツマ (断末魔)・・・人間最期の間際の苦痛・絶叫状態。 苦しみの中で生への渴望

ドッコイショ (懺悔懺悔 六根清浄)・・・体に力を入れるときの掛け声。

六根(視、聴、嗅、味、触、感覚)全霊を清める。修験道(山岳修行)時唱える。

ナムサン (南無三宝)・・・覚悟を決めた。万事休す。 三宝：仏 法 僧

ナンマンダ (南無阿弥陀仏)・・・阿弥陀(アミターバ：無量光／寿)仏に帰依します。

(この身をお預けしますので、死んだら道案内をよろしくお願いします)。

バカ (MOHA莫迦)・・・愚か者。 智慧のない者。 仏教の煩惱のひとつ

ヒャクハチボンノウ (百八煩惱)： $4 \times 9 + 8 \times 9 = 108$ (除夜の鐘)(本数珠・回数)。

ブツョウヅラ (仏頂面)・・・無表情、不機嫌な顔つき。 十一面観音像の頭頂部の顔

マツゴノミズ (末期の水)・・・死の直前に飲む水。 釈尊が入滅直前に水を求めて飲んだ。

マンジ (卍)・・・吉祥の象徴。 四足結合、一体化、団結。 釈迦の胸毛。

ナチス鉤十字。 左／右(卍)。 筆順・画数？